

日本ウォーキング協会との包括連携協定締結

日本みち研究所（石田東生理事長）と日本ウォーキング協会（畑浩靖会長）は、
2021年3月16日に包括連携協定を締結

**（一財）日本みち研究所は（一社）日本ウォーキング協会と、
ウォーキングに関する「みちづくり・まちづくり」、「観光振興」、「健康促進」等
をテーマに連携覚書を締結し、共同セミナーや政策提言を行います。**

ウォーキング促進活動等を展開する（一社）日本ウォーキング協会と（一財）日本みち研究所は、両団体が持つそれぞれの得意分野やこれまで培った手法・資源を活用することにより、ウォーキングに関連するみちづくりやまちづくり、観光振興、健康促進等に関する取り組みを研究し、地方創生やコミュニティ活性化等に繋がります。

道の駅、日本風景街道等の道路関連情報や、「美しい日本の歩きたくなるみち500選」「新日本歩く道紀行1000の道」等、双方の情報や知見を交換するとともに、道の駅や日本風景街道を生かしたイベント等の研究・協力を進めます。また、これらに関する情報発信を通じ、社会や業界への啓蒙活動を展開します。

【 連携覚書締結式の模様 】 （2021年3月16日）



【左】井上成美事業統括（日本ウォーキング協会）
【右】石田春生理事長（日本みち研究所）